村松研究室

[なかなか遺産：まちやむらのアイドル]

総合地球環学研究所　生産技術研究所

http://www.shinlab.iis.u-tokyo.ac.jp/
http://nakanakaisan.org/

専門分野：建築・都市史、都市遺産・資産開発学

建築学専攻

1.なかなか遺産の定義

Definition of "Naka-naka" Heritage

1972年に始まった「顕著な普遍的価値」を評価している世界遺産に対して、村松研究室は、腰原研究室とともに、「なかなか遺産」という概念を提出し、様々な研究活動を展開しています。

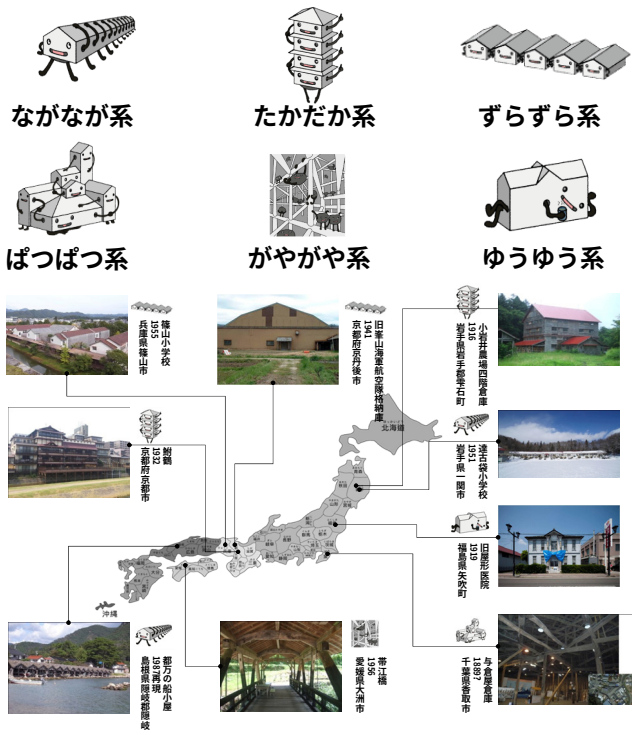
なかなか遺産とは、
- 国の重要文化財や世界遺産に認定はされないものの、どこにもない特異性をもち一度見ただけでくすっと笑ってしまう
- でも、生真面目に、地域やそれを越えた地球の環境やひとや社会やいろんなものを結びつけ、ひとびとに多様な恩恵をもたらしている
- そのため、なかなか～！と見るひとびとを唸らせ、建造物のみならず、そのつながり全体を劣化させずに次世代に継承させたいと自然に思えてしまう

そのような共有の財産のことです。

2.なかなか遺産の種類

Categories of "Naka-naka" Heritage

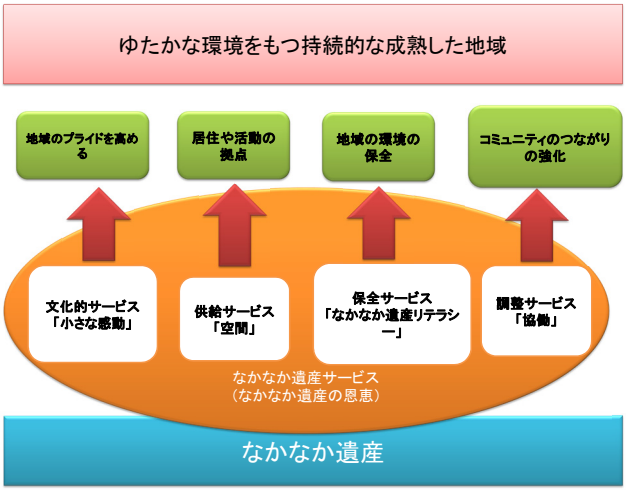
日本各地において、「なかなか遺産」を選定するのみならず、それらの特色に応じて分類します。



3.なかなか遺産の恩恵

Benefits of "Naka-naka" Heritage

上述したとおり、なかなか遺産はひとびとに多様な恩恵をもたらしています。それらを生態系サービスの考え方にならって、文化的サービス、供給サービス、保全サービス、調整サービスの四つに分類し、それぞれ具体的内容を示します。



4. 保存・活用の実践

Practice of Preservation and Utilization

東日本大震災により被害を受けた福島県矢吹町の旧屋形医院と、少子化により廃校を検討している岩手県一関市の達古袋小学校において、なかなか遺産の保存・活用の実践が行われています。

旧屋形医院・福島県矢吹町

耐震補強工事

達古袋小学校・岩手県一関市

保存活用の講演会